

DMM英会話 利用規約(抜粋・修正)

※本規約は、DMM英会話ホームページ(https://eikaiwa.dmm.com/terms_of_use/)にて定められた「DMM英会話 利用規約」の中で、今回の『Edtech導入補助金制度』を利用してDMM英会話サービスを利用する条件に合致するよう、一部を抜粋、修正を行ったものとなります。

第1条(総則)

- 「DMM英会話」利用規約(以下「本規約」といいます)は、合同会社DMM.com(以下「当社」といいます)が運営する「DMM英会話サービス」(以下「本サービス」といいます)の利用条件を定めたものです。利用者は、本規約並びに当社が定めるDMM会員規約に同意のうえ、本サービスを利用するものとします。ただし、第11条(決済)の部分は、『Edtech導入補助金制度』ではサービスの利用料は必要ないため、今回は該当しません。
- 本規約以外のヘルプ、ガイドページも本規約の一部を構成するものとし、利用者はこれを承諾し、本サービスを利用するものとします。
- 当社は、必要と判断した場合、本規約を民法第548条の4の規定に基づき変更することがあります。変更を行う旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期は、効力発生時期が到来するまでにウェブサイトへの掲示、電子メール、アプリケーションのプッシュ通知又はその他相当の方法により周知します。
- 当社は本サービスの適正な運営を目的とし、問い合わせ内容や、当社が提供するレッスン内容など、当社サービス内の情報などを録音並びに記録し、必要と判断した場合には画像または映像を収集し保管します。利用者は当社がこれらの情報を保管し、利用することに同意するものとします。

第2条(本規約の適用範囲)

- 本規約は、本サービスに関連して当社が提供するアプリケーション及び電子メール等を介して当社が利用者に対して発信する情報すべてに適用されます。

2. 当社と利用者間において本規約とは別に個別の定め(以下「個別契約」といいます)を定める場合は、個別契約の規定が優先するものとします。

第3条(本サービスの登録申し込み)

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、下記の事項に同意し、これを遵守するものとします。
 - 当社のレッスンシステム利用に必要な[推奨利用環境](#)を満たしていること
 - 通信環境が本サービスの利用に支障がないことを確認すること
 - 利用者が未成年の場合、親権者等法定代理人の同意を得ること
 - 本サービスの利用料金を本規約第7条に定める決済方法により支払うこと
 - レッスンを提供する者には、当社及び当社業務委託先の正社員、パート・アルバイト(以下「講師」といいます)が含まれていること
 - 当社は利用者に対して本サービスに関する電子メールによる通知、広告、アンケート等を実施することができること
2. 本サービスの登録は、当社の電子メールによる承諾の通知をもって完了するものとします。
3. 利用者が下記に定める事由に該当する場合、当社は、当該登録を取消すことができます。
 - 申込者が実在しない、または実在しない恐れがあると判断した場合
 - 申込の時点で、会員規約の違反等により、アカウントの一時停止、強制退会処分若しくは会員契約申込の不承諾を現に受け、または過去に受けた事がある場合
 - 申込の際の申告事項に、虚偽、誤記、または記入漏れがあった場合
 - 申込した時点で、本サービスの利用料金の支払いを怠っていること、または過去に支払いを怠ったことがある場合
 - 申込の際に決済手段として当該申込者が届け出たクレジットカードがクレジットカード会社により無効扱いとされていること、または当社の指定する決済関係先が当該申込者との契約の締結を拒否した場合
 - 同一人物により複数のアカウントが登録された恐れがある場合
 - 申し込みの時点で、利用者の年齢が3歳に満たない場合
 - その他、当社が不相当と判断した場合

第4条(データの取り扱い)

1. 当社は、お客様が本サービスを利用するために入力した情報を収集します。また、当社は、お客様のデバイスに関する情報、及び本サービス利用中の一部のデータを自動的に収集します。
2. 当社は、お客様による本サービスのご利用を通じて収集したデータを以下の目的で利用します。
 - - 本サービスの提供及び管理
 - - 商品または機能に対するご依頼及びご注文の処理
 - - お客様とのコミュニケーション
 - - 質問や懸念に対する回答
 - - 更新情報や重要な告知情報の送信
 - - アカウントの管理
 - - 本サービスの技術的な業務(トラブルシューティング、セキュリティ確保、詐欺行為や悪用の防止を含む)の円滑化
 - - アンケートやプロモーションのマーケティング及び管理
 - - 利用状況の分析
 - - サービスの向上、及び新しい機能やサービスの開発
 - - 研究
 - - 法令により求められた場合
 - - その他、当社のユーザー、従業員、第三者、公衆及び当社サービスの安全や整合性を確保するために当社が独自の裁量で必要と判断した場合
3. 当社は、本サービスの業務の全てまたは一部を第三者(当社に代わってサービスを提供する会社、当社のビジネスパートナー等)に委託することができます。当社は、委託業務の遂行のため必要がある場合、当社の業務委託先に対して、収集したお客様のデータを提供することができるものとし、会員はこれにあらかじめ同意するものとし、ます。
4. 当社は、前項に該当する場合を除き、登録情報を利用者の事前の承諾なく第三者に開示しないものとし、ます。ただし、以下に該当する場合は、この限りではありません。
 - 法令に基づく要請を受けたとき
 - 提供を拒むことによって公共の利益に反する問題が発生する場合であって、お客様ご本人の同意を得ることが困難であるとき

- 国の機関若しくは地方公共団体、またはその委託を受けたものが、法令の定める事務を遂行することに協力する必要がある場合であって、お客様ご本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがあるとき
 - 当社の正当な権利行使に必要なとき
5. 当社は、登録情報及びデータの取り扱いに関し、本規約に定めのないものについては「[個人情報保護方針](#)」に則るものとします。

第5条(登録情報の変更)

利用者は、自身の登録情報に変更が生じた場合、当社が別途定める方法によって速やかに当該登録情報を変更するものとします。なお、当社は、利用者が当該変更手続きを遅滞したことにより損害等を被ったとしても、一切の責任を負わないものとします。

第6条(レッスンチケット)

1. 利用者は、申し込んだ各プランで利用できる予約上限回数のあるレッスンとは別途、レッスンを受講することができるレッスンチケットを利用することができるものとします。レッスンチケットは1枚につき、1レッスン分の予約・受講をすることができます。レッスンチケットは、第2項の「購入用レッスンチケット」及び第3項の「補填用レッスンチケット」のことをいいます。ただし、ただし、「購入用レッスンチケット」は、『Edtech導入補助金制度』で利用するDMM英会話アカウントでは購入できないため、今回は該当しません。
2. 当社は、担当講師の責に帰すべき事由によりレッスン時間が5分以上短縮された場合、補填用レッスンチケットにてレッスンを補填します。なお、補填用レッスンチケットは1レッスンにつき1枚とし、帰責事由の有無については当社の合理的な判断に基づくものとします。なお、補填用レッスンチケットは以下の2種類となります。
 - 振替用プラスレッスンチケット・・・スタンダードプランの通常予約に対する振替チケット
 - 振替用プラスネイティブチケット・・・プラスネイティブプランの通常予約に対する振替チケットいずれのチケットも有効期限は30日とし、理由を問わず有効期限の延長はいたしません。なお、チケットを消費してのレッスン予約に対しては、消費されたチケットと同様のチケットを再発行するものとします。
3. 有効期限内にご利用されなかったレッスンチケットは、有効期限日翌日の午前0時に失効となります。

4. 利用者がチケットを利用できない場合において、当社はレッスンチケットの買取及び返金はいりません。

第7条(レッスン)

1. レッソンは、1レッスンあたり25分間とします。レッスンの時間は、特段の定めがない限り、いかなる場合も変更されないものとします。また、利用者の都合によりレッスンの開始に遅れが生じた場合、25分間のレッスンの提供を保証しないものとします。担当講師の責に帰すべき事由によりレッスン時間が5分以上短縮された場合、当社は第8条第3項に定める振替用レッスンチケットにてレッスンを補填します。なお、帰責事由の有無については当社の合理的な判断に基づくものとし、当社は説明義務を負うものではありません。
2. 利用者が、レッスン開始予定時刻から15分が経過するまでに、当社または当該レッスンを担当する講師(以下「担当講師」といいます)からの問いかけに回答するか否かにかかわらず、レッスンを開始することができない場合、当社は、利用者がレッスンを欠席したものとみなし、当該レッスンを終了することができるものとします。また、利用者が、レッスン中、連続して15分以上退出した場合も同様とします。
3. 当社は、利用者がレッスンの無断欠席を繰り返し行った場合や、レッスン受講時に不適切と判断される行為があった場合、利用者に対して、警告、改善指示等を行うことができるものとします。
4. 当社は、理由の如何にかかわらず、レッスンの欠席及び予約・受講されなかったレッスンに対する補填、補償、繰越等は一切行いません。
5. 同一講師との連続したレッスンの予約は、2連続のレッスン(50分間)及び3連続のレッスン(75分間)までを一体のものとして扱います。利用者が同一講師との連続したレッスン(以下「連続レッスン」といいます。)を予約した場合、第2項の欠席について連続レッスンを一体として扱うものとし、レッスンの欠席及び終了の効果は連続レッスンに含まれるすべてのレッスンに及ぶものとします。
6. 前項の場合のうち、一定の理由がある場合には、当社は自社の判断基準に則り該当レッスンをキャンセルできるものとし、会員はこれにあらかじめ同意するものとします。レッスンのキャンセルは、当社の裁量により判断されるものとし、キャンセルの判断を行った理由、経緯等の一切について当社は説明義務を負うものではありません。

第8条(レッスンの予約)

1. 利用者は、レッスンの受講日時及び担当講師を当該レッスンの開始日時の15分前までに予約した場合に限り、レッスンを受講することができます。
2. 利用者は、レッスン開始時刻の30分前までに本サービスのウェブページ(以下「当ウェブ」といいます)上で当社が別途定める手続きを行うことにより、予約を完了したレッスンの受講をキャンセルすることができます。なお、当該期限よりも遅れてキャンセル処理を行った場合には、レッスンは行われず、前条4項の定めに従うものとします。
3. 利用者は、レッスンの予約を7日先まで行うことができるものとします。ただし、利用者が行った契約内容により定められた1日のレッスン数を予約可能上限数とし、予約しているレッスンを受講後、次回のレッスン予約ができるものとします。
4. レッソンの予約は、当ウェブ上の利用者の予約状況に、当該予約が反映された時点で成立し完了するものとします。
5. 当社は、やむを得ない事由により担当講師によるレッスンの実施ができない場合、第8条第3項で定める補填用レッスンチケットにて補填するものとします。なお、補填用レッスンチケットは1レッスンにつき1枚、有効期間は発行日から30日間とし期限後の再発行等は一切いたしません。
※有効期限内にご利用されなかった補填用レッスンチケットは、有効期限日翌日の午前0時に失効となります。

第9条(レッスンの評価・コメント)

1. 利用者は、レッスンの受講後から48時間の間、本サービスの表示に従い当該レッスンに対しての評価及びコメント(以下「評価等」といいます)の投稿を行うことができます。
2. 利用者は、評価等の投稿を行った場合、これを修正または消去することができません。
3. 当社は、利用者が投稿した評価等の審査を行い、審査に通過した評価等を本サービス上に表示することができます。なお、当社は、審査に通過しなかった評価等を本サービス上に表示しなかった場合であっても、その理由を開示する義務を負いません。
4. 当社は、利用者が投稿した評価等を本サービス上に表示した後であっても、当該評価等の内容が不相当であると判断した場合、いつでも予告なく当該評価等を削除することができます。この場合、当社は、削除の理由を開示する義務を負いません。
5. 当社は、利用者が投稿したコメントを当社のwebサイト、各種SNS等に掲載する等、当社及び本サービスの宣伝・広告のために当社の裁量に基づき何ら制限なく利用することができ、利用者はこれを承諾します。

第10条(禁止行為)

1. 利用者は、本サービスのレッスン受講その他利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。
 - 利用者が本サービスを利用する権利を他者に譲渡し、使用させ、売買し、名義を変更し、質権を設定しまたは担保に供すること
 - パスワード等を第三者に譲渡、貸与等することまたは第三者に使用させること
 - 当社または講師その他第三者の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害すること
 - 違法行為、公序良俗に反する行為
 - 本サービスの運用を妨げる行為
 - 本サービスを営業行為、営利目的及びその準備に利用する行為
 - 本サービスの他の利用者・講師に違法行為を勧誘または助長する行為
 - 本サービスの他の利用者・講師が経済的・精神的損害、不利益を被る行為
 - 犯罪行為及び犯罪行為に結びつく行為
 - レッソンの進行を妨げる行為、またはレッスンの受講に不適當な行為
 - レッスン中に飲酒・喫煙をする行為、または泥酔状態でレッスンを受講する行為
 - 過度に肌の露出をする行為、肌の露出を伴うコスチュームや下着姿など、講師に対して不安または負担を与える行為
 - レッソンの内容、画像、動画及び音声並びに当社に対する問い合わせ内容及び当社からの回答を当社に無断で公開する行為、またはそのおそれのある行為
 - 講師の雇用条件やコールセンターの場所、インターネット回線など当社の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為
 - 講師に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為
 - 電子メールの送受信を含め、オンライン、オフラインを問わず、利用者本人またはその代理人が講師と個人的に接触しようとする行為
 - 講師に当社の競合たりうるサービス・企業等へ勧誘する行為
 - 当社または講師への暴言・脅迫・わいせつな表現・差別行為または業務の進行を妨げる行為
 - 登録者本人以外に当該登録アカウントを利用させる行為
 - 複数のアカウントを登録する行為
 - レッスンにアカウント登録者以外の当社が許可していない者を参加させる行為
 - 第11条第5項なお書きで定められた範囲を超えて補填用レッスンチケットや金品などを要求する行為
 - レッスン予約のキャンセルまたは予約したレッスンの不受講を繰り返す行為
 - 講師から公開前のスケジュールを聞きだす行為、または講師と直接スケジュールの調整を行う行為

- レッスンの内容と関係のないコメントまたは本項各号に違反する内容のコメントを投稿する行為、または意図的に事実とは異なる評価をする行為
 - 1人または複数の講師のレッスンに対して繰り返し低い評価を投稿する行為
 - 当社に対して殊更に問い合わせを繰り返す行為、または過剰な要求を行う行為
 - その他、当社が不相当と判断する行為
2. 前項の禁止行為に該当するか否かの判断は、当社の裁量により判断されるものとします。なお、本項の判断について当社は説明責任を負うものではありません。
 3. 当社は、前項の判断に起因して利用者が損害または不利益等を被った場合、当社に重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。
 4. 利用者は、第1項に違反する行為に起因して当社または第三者に損害が生じた場合、本サービスからの休会または退会後であっても、すべての法的責任を負うものとします。

第11条(本サービスの中止・中断・停止・登録取消等)

1. 当社は、利用者が下記のいずれかに該当すると判断した場合、サービスの提供状態を問わず、利用者に対して事前の通知等を要せず、本サービスの利用の中止・中断・停止または登録の取消の処分を行うことができるものとします。なお、利用者が下記のいずれかに該当するか判断にあたっては、利用者が保有している全てのアカウントにおける行為を考慮し、当社が下記のいずれかに該当すると判断した場合には、利用者の全てのアカウントが上記処分の対象となります。
 - 利用者が第10条第3項の警告等による改善の見込みがないと当社が判断した場合
 - 利用者が第13条第1項に定める禁止行為を行った場合
 - 利用者が本規約の各規定に違反した場合
 - 利用者が本サービスの利用に際し、当社または講師からの指示に従わなかった場合
 - 複数の講師から利用者の不適切な行為の報告があった場合
 - その他の事由で当社が利用者による本サービスの利用を不適切と判断した場合
2. 利用者が前項を理由とした処分を受けた場合において、当社はすでに利用者が支払った利用料金の返金を一切行わないものとします。
3. 当社は第1項に定める事由を理由とした処分により、利用者に損害または不利益等が発生した場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

第12条(本サービスの変更・中断・終了)

1. 当社は、当社の裁量により本サービスの内容を変更、または本サービスの提供を中断若しくは終了できるものとします。
2. 定期メンテナンスなどにより、レッスンの休講がある場合には、当社は事前に当ウェブまたは電子メールでの連絡を行うものとします。なお、休講に伴う補填用レッスンチケットの発行、返金等の対応は行わないものとし、利用者はこれらに予め同意するものとします。
3. 当社は、本サービスの変更、中断または終了により、利用者または第三者が被ったいかなる不利益、損害についても責任を負わないものとします。

第13条(Eikaiwa Liveの利用)

1. 本サービスは、DMM英会話が提供するビデオチャットサービス・Eikaiwa Liveを利用して提供されます。利用者は、Eikaiwa Liveの利用に際し、下記の内容について同意するものとします。
 - 当社が提示する各規約、ガイドラインを遵守すること。
 - ブラウザ、OS、使用バージョンが[推奨利用環境](#)を満たしていること。
 - Eikaiwa Liveのチャット機能などを通じて講師から送られてきたファイルを受信する場合または当ウェブ以外のURLを開く場合、すべて自己の責任で行うこと。
 - 利用者が希望した場合であっても、Eikaiwa Live以外の通信手段を使ったレッスン提供は行えないこと。ただし、当社基準に基づきEikaiwa Liveが使用できないケースにおいては、代替のレッスン提供手段としてSkypeを用いることもできるものとする。Skypeを使用した場合についても、本項第1号から第3号までの利用規約が同様に適用されるものとする。
2. 前項のEikaiwa Live以外の通信手段を使ったレッスン提供を行うか否かの判断は、当社の裁量により判断されるものとします。なお、本項の判断について当社は説明責任を負うものではありません。

第14条(利用者の責任)

1. 利用者は、本サービスの利用と本サービスを利用してなされた行為及びその結果について一切の責任を負うものとします。
2. 利用者は、本サービスの利用により当社、当社スタッフ、講師、他の利用者または第三者に対し損害を与えた場合(利用者が本規約上の義務を履行しないことにより当社、当社スタッフ、講師、他の利用者または第三者が損害を被った場合を含みます)、自己の責任と費用をもってかかる損害を賠償するものとします。

第15条(著作権及び所有権)

1. 本サービスに関する映像、画像、音声、商標、ロゴマーク、記載等についての著作権、所有権(以下「著作権等」といいます)は、全て当社または権利者に帰属します。利用者は、著作権等を無断で使用、侵害すること、雑誌、他のサイト上へのアップロード、転載行為並びに第三者への配布等を行ってはなりません。
2. 当社は、利用者が前項に違反した場合、利用者に対して、著作権法、商標法等(その他当社の権利に基づく場合を含む)に基づく各処置(警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求等)を行うことができるものとします。

第16条(免責事項)

1. 利用者は、下記の各条項に定める事項に起因または関連して生じた一切の損害について、当社がいかなる賠償責任も負わないことに予め同意します。
 - 本サービスの利用に際し、以下の事由により、満足な利用ができなかった場合
1. ①利用者が希望する特定の時間帯のレッスンが予約できなかった場合
2. ②利用者が希望する特定の講師若しくは特定国籍の講師のレッスンが予約できず、または予約したレッスンを受講できなかった場合(講師側及び当社側の事由に基づく場合も含みます。)
3. ③他の利用者によりレッスンが予約済みとなり、利用者がレッスンの希望する予約をできなかった場合
4. ④フィリピン共和国をはじめとする講師在住国での停電や通信障害等によりレッスンを中止せざるを得なかった場合。ただし、講師側の原因でレッスンが5分以上短くなった場合には、第8条第3項で定めるレッスンチケットにて補填するものとします。
5. ⑤利用者のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者の不正行為に起因する場合
 - 本サービス、本サービスにて提供されるレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等

- 本サービスに関連して当社が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性並びに安全性や正確性等
- 当社が推奨する利用環境外での本サービスの利用に起因または関連する場合
- Eikaiwa Live、Skypeまたは当社の提携先企業が提供するサービスの不具合、トラブル等により本サービスが利用できなかった場合
- 本規約第18条第1項第3号に従い、利用者の自己責任で受信した、または、開いたファイル等が原因となりウィルス感染などの損害が発生した場合
- 利用者の過失によるパスワード等の紛失または使用不能により本サービスが利用できなかった場合
- 当ウェブで提供するすべての情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等
- 当ウェブから、または当ウェブへリンクしている当社以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等

第17条(不保証)

利用者は、下記の各条項の内容に関し、当社が何ら一切の保証を行うものではないことに予め同意するものとします。

1. 利用者が希望する特定の時間帯のレッスンが予約できること
2. 利用者が希望する特定の講師または特定国籍の講師のレッスンが予約できること
3. 本サービスのレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等
4. 本サービスの提供に関して当社が提示する推奨環境にて問題なくサービスの提供が行われること
5. 本サービスまたは本サービスに関連して利用されるソフト並びにファイル等の安全性
6. 当ウェブで提供するあらゆる情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等
7. 当ウェブから、または当ウェブへリンクしている当社以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等に関する正確性、安全性等

第18条(事業譲渡)

当社は、本サービスの事業を第三者に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い、本サービスの運営者たる地位、本規約に基づく権利及び義務並びに利用者の登録情報その他情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、利用者たる地位、本規約に基づく権利及び義務並びに利用者の登録情報その他情報の譲渡につき予め同意し了承するものとします。

第19条(本サービスの日時表示)

1. 本サービスにおいて、利用開始日、利用月の開始日、各種料金支払の期日、各種申請等の締切日等の日時は、全て日本時間(GMT+9:00)によるものとします。
2. 本サービス内の時間の計算は当社の時間を基準とします。

第20条(準拠法及び専属的合意管轄裁判所)

本規約は、日本国法に準拠して解釈されるものとします。また、当社及び利用者は、本サービス若しくは本規約に起因または関連して当社と利用者の間で生じた紛争の解決について、東京地方裁判所を第一審専属管轄裁判所とすることに予め合意するものとします。